

水 と 緑



前橋商工会議所青年部 緑水会

Maebashi Young Entrepreneurs Group Report



59



平成 30 年度代表幹事・直前代表幹事

関 直人 × 平形敦史

平成 30 年度直前代表幹事 (28 代代表幹事)

Profile せきなおと／株式会社 丸七紙工 代表取締役
平成11年4月入会、会員委員長、全国会長研修会準備委員長、
全国会長研修会実行委員会の委員長、平成27年度開催された
全国会長研修会まえばし会議実行委員長を経て
平成28年度より副代表幹事に就任。平成29年度代表幹事に就任、
本年度より直前代表幹事に就任。

平成 30 年度代表幹事 (29 代代表幹事)

Profile ひらかたあつし／株式会社 西建 代表取締役
平成17年5月入会、事業委員長、総務委員長など計2回の委員長を
経て平成26年度より副代表幹事に就任し本年度より代表幹事に就任。

荻野 関直前代表より代表幹事に任命され
た時の気持はどうでしたか。
平形 副代表幹事を4年間務めさせて頂いて
おりますので、いつかは重責を担わな
くてはならない時が来るという漠然と
した意識は有りましたが、いざその時
が来てみると改めて事の重大さと責任
の大きさを痛感致しました。緑水会
の代表幹事として自分が相応しいの
か、商工会議所活動の一翼を担う青年
経済人の代表として十分に働けるの
か、逡巡したこともありましたが、期



荻野 本年度の代表幹事として平形さんを
任命された理由を教えてくださいか。
関 平形さんは4年間にわたって副代表幹
事を務められ、その経験を最大限に
発揮して、緑水会の更なる発展のた
め、会を引っ張っていただけていると思
いました。平形さんの緑水会に対する
熱い想いややる気も感じておりました
ので、満を持して今回、代表幹事を
お願いしました。

待をしてきている方々、今までお世話になった緑水会の為にできる限りの努力をしようと思ってお受け致しました。



荻野

40周年という節目の年に代表幹事を務められた訳ですが、一年を振り返るとどの様な感想をお持ちですか。

関

何よりも感謝の気持ちでいっぱいです。緑水会の40年の間には多くの諸先輩方の絶え間ない努力と行動により築き上げて頂いた歴史があり、「今」と言うこの素晴らしい瞬間があります。また、緑水会メンバーの皆様に対し、今年度は例年にも増して、年間を通して数多くの事業がある中で、この様に代表幹事として歩めたのも、皆様の強い支えがあったからこそだと思います。改めて感謝申し上げます。1年間本当にありがとうございました。

荻野

この度代表幹事に任命されたわけですが入会当初はどんな会員でしたか。

平形 私は丁度、30歳の時に入会致しました。まだ若かったので先輩方はすごく大人に見えましたし、立派な方々がたくさんいるなど感じました。入会同期の方々や歳の近い会員のみならず一緒に活動するのはとても楽しく感じておりましたので、積極的に出席したいと思っておりましたが、会社でもまだ一兵卒でしたので仕事の都合で委員会や例会事業に参加できない時も多かったように思います。

荻野

今までの緑水人生の中で一番心に残っている事業はなんですか。

関

やはり、平成27年度に行われました全国会長研修会まえばし会議です。この研修会において実行委員長という大役を任されたとき、自分らしい実行委員長であり、前橋らしい研修会にしたいと思いました。

荻野

実行委員長を引き受けてから本番当日まで約4年間様々な準備をし、日本YEGにも2年出向し、本当に辛く、逃げだしたいと思ったことも正直ありました。しかし、緑水会メンバーに支えていただき、励ましていただき、メンバー一丸となり、最高の会長研修会を作り上げ、終える事が出来ました。この経験は何事にも代えがたいものだと思います。

平形

緑水会は昨年、創立40周年を迎え記念式典を開催させて頂きました。40

荻野

代表幹事として考える緑水会のあるべき形（理想形）を教えてください。

年の長い歴史の中で、物故会員の皆様も含めると約300名の諸先輩がいらっしゃいます。この300名の方々が築いてきた緑水会の良き伝統と文化を継承しつつ、時代の変化とともに新しい視点、新しい思考を常に取り入れながら、更なる発展を持続できる。そして現役会員130名の皆さんそれぞれが成長できる場であるべきだと思います。

荻野

代表幹事経験者として考える緑水会のあるべき形を教えてください。

関

緑水会の目的として、会員自らの成長と出会いと学びの場であると考えております。

荻野

最後に30年度代表幹事としての抱負をお聞かせください。

平形

大変な重責を果たすことができるのが不安で一杯ではありますが、関代表幹事をはじめとする諸先輩に御指導頂きながら130名の会員の皆様と共に先程申し上げたような活力ある成長の場である緑水会にしていきたいと思えます。その為には、現役会員やOBの皆様、会議所親会や会議所職員の皆様、前橋市行政当局の皆様等、たくさんの方々の御協力が必要

荻野

最後に直前代表幹事より代表幹事に對して何かアドバイスがあればお願いします。

関

代表幹事はプレッシャーを感じることも多いかと思えます。ただ、その中でも平形さんのカラーを出していただく。その「色」の中で皆さんと「コミュニケーション」を取り、各委員会の委員長をはじめ会員の皆さんを活かした指揮を執っていただきたいと思います。





前橋商工会議所青年部 緑水会 創立四十周年記念大会 「伝承×行動×邁進」〜未来を創造し、更なるステージへ〜



40周年実行委員長

高橋 功二

昭和52年6月4日に産声を上げた前橋商工会議所青年部緑水会は、平成29年6月に40周年を迎え、その記念大会の実行委員長を務めさせて頂きました。

平成28年度の代表幹事であります倉林代表にご指名頂き、委員会として組織に組み込まれ約1年間の準備期間を設けることが出来ました。実際1委員会で「式典・記念講演・祝賀会」の検討・精査は大変ボリュームのある内容で、終わつてからの感想は三部会に分けての組織が好ましいように感じました。

記念大会当日は年度も変わり平成29年度の代表幹事であります関代表の下、「**伝承×行動×邁進**」〜未来を創造し、更なるステージへ〜をスローガンに掲げ記念大会を開催させて頂きました。中でも印象的なのが40年の歴史の中で28代いらっしゃる歴代代表幹事の表彰式でした。前橋の経済を動かしてきた錚々たる方達が一同に並び、そして壇上に立たれている姿は圧巻でした。本来であればお一人お一人お言葉を頂戴したいところではございましたが、お時間の関係上断念せざるを得ない進行となつてしまいました。もう少しタイムスケジュールなど配分や式典内容を精査し調整すべきだったと反省しております。

記念講演では講師を承けて頂くことが困難である「アサヒグループホールディングス株式会社代表取締役会長兼CEO 泉谷直木様」に『アサヒグループのチャレンジ経営』を演題にご講演頂きました。気さくな泉谷様には祝賀会にもご参加いただき情報交換の場をもうけていただきました。

祝賀会では、家坂ダンシングスタジオの皆様にごオープニングを飾っていただき盛大に開催することができました。

また、祝賀会の際に先輩にかけて頂いた言葉が今でも耳を離れません。「今日は楽しいよ来てよかった、昔の仲間と酒を酌み交わす事が出来てよかったし、若い世代と飲める酒も楽しいよ、実行委員長お疲れさま」とかけて頂きました。1年間の疲れが一気に吹き飛ばすような、そして誰でも良いからかけて頂きたかった言葉です。ありがとうございます。

最後になりますが各委員長・委員会メンバーのご協力そして結束力もあり、現場力の光る緑水会ならではの記念大会になったと思います。資料は反省事項も含めしっかりと残したつもりです。次に開催されるのが45周年か50周年かわかりませんが参考資料にして頂ければと思います。ご尽力頂きました全てのメンバーに感謝です。ありがとうございました。

総務

総務委員会は、緑水会事業が円滑に行えるように、議決機関であり年2回行われる定時総会や、毎月の役員会を主管します。

また、会全体並びに各委員会活動の(目的)と(手段)をしつかりと見極めながら、各事業の概要・予算が正確であるかチェックし、1年を通し会全体がスムーズに活動できるように代表幹事をサポート致します。



活動報告

■6月23日／第81回定時総会
平成28年度の決算並びに事業報告、平成29年度の更正予算を審議する定時総会を開催致しました。



■10月7日～8日／緑水会神輿例会
例年同様、緑水会は(前橋まつり)の実施委員会として前橋まつりの成功の中心を担いました。



また、緑水会神輿を特別会員である先輩方と担ぎ上げ、前橋まつりで皆さんと交流を深めました。

■1月7日／新春例会
緑水会の例会の中でも伝統と格式を重んじる例会と位置付けられております。多くの関係各位にご参集願ひ、新しい年を迎えるにあたっての挨拶を交わす場、また交流を深める場としております。



■3月23日／第82回定時総会
平成30年度の予算及び事業計画を審議する定時総会を開催いたしました。



活動報告

■5月27日／緑詩会との懇談例会
当会のOB会である緑詩会との懇談例会として「Tボーンバーベキュー」を開催いたしました。また本年は日中、有志による緑詩会との懇親ゴルフコンペも開催いたしました。



■8月12日／前橋花火鑑賞会
有料観覧席をご用意し、日頃、緑水メンバーの活動を支えて頂いているご家族と共に前橋花火大会鑑賞会を開催いたしました。



広報

広報委員会は、緑水会が実施する事業に関して担当委員と密に連携し、事前告知、写真撮影、記録保管といった作業を担います。

緑水会内部の情報共有はもとより、当会の存在と活動内容を外部に広く紹介し、より多くの方々から当会へのご理解とご支援を頂くため、様々なメディアを通じて効果的な広報活動を実施しています。



■10月7日～8日／前橋まつり
前橋まつりに際しては、緑水神輿の水引担当として、他の神輿団体にはない潤沢な飲食供給を担当させて頂きました。



■広報誌の発行(年1回)
年間の活動記録また会員増強ツールとして、緑水会の会報誌「水と緑」を発行いたしました。

■ホームページ管理(通年)
SNSなどを活用し、Web上でイベントの告知や開催後の報告を行いました。

■ラジオ出演(毎月第三火曜日)
まえばしCITY
エフエムの番組に出演し、緑水会や前橋市の広報活動を行いました。



会員

会員委員会は、緑水会の「入り口」で明日。新入会員はまずここに属し、緑水会の基本知識を学び、自分が何をしたのかを考えて次年度各委員会に進みます。また緑水会内の親睦交流もこの委員会が担当します。緑水会活動の成功は全会員の絆、さらには家族の理解が不可欠です。そのためには会員本人だけでなく家族同士も楽しく交流できるイベントを企画しています。



活動報告

■7月23日／ファミリー親睦例会

ボウリング大会を開催し各会員同士の親交・会員家族の交流を深めていただきました。



■9月26日／新入会員研修会

新入会員を対象に、商工会議所についての基礎知識や各委員会の活動内容を学びました。



■10月10日～11日／前橋まつり

祇園山車・子供神輿が安全にかつスムーズに進行できるように運営・警備を行いました。



■12月16日／クリスマス例会

大人から子供まで全員が楽しめるクリスマスパーティーを企画運営をしました。マジックやイベントで会場全体が笑顔で溢れ楽しい時間を過ごしました。また恒例の大抽選会も 大変盛り上がり皆様に満足していただきました。



■1月26日～28日／卒業生旅行

卒業される会員と、現役会員で四国(愛媛・高知)方面へ旅行し、美味しい料理とお酒を堪能。卒業生の今までの功績を称えるとともに、後輩会員へのイデオロギーの継承の機会を設けました。



経営

経営委員会は、私たち青年経済人のスキルアップに役立つ活動を担当します。前橋市の発展は地元企業の繁栄、さらには経営者の知識見識を高めることが重要です。税法務法務などの必須知識や勉強会、先進地や先進企業への視察研修などを実施しています。

活動報告

■8月29日／行政との懇談例会

前橋市長の山本龍様をお迎えし、「前橋の街づくりについて」をテーマにご講演頂きました。また懇談・意見交換を図るための懇談会も行いました。



■9月21日～24日／海外視察研修事業

各企業の将来的な飛躍を見据え、海外視察研修としてタイにあるLIXILの工場見学を行いました。



■10月7日～8日／大人みこし部会

前橋まつりの際は、メインである大人みこし部会を担当し運営いたしました。



■11月21日／講師例会

(二社) アジア支援機構代表理事、池間哲郎様をお迎えし、途上国の現状「命の尊さ、一生懸命に生きることの大切さ」についてご講演頂きました。



地域

地域委員会では、地域創生・地域活性を委員会事業の根幹とし活動致します。
特に地域振興例会では、行政や学校・施設等の地域活性には切り離すことのできない関係団体とも連携をしながら事業を行うことで、大人から子どもまで老若男女問わず幅広い層の方々と一緒に楽しみながらマチを元気にする役割を担います。



活動報告

■4月4日／観桜例会

年度最初の事業として年度事業方針・組織を発表・紹介しました。特別会員(OB)および来賓として市役所・会議所・観光コンベンション協会の幹部役員、顧問並びに参加、親会の各委員長、更には、友好団体の方々を招待し、また緑詩会会員(特別会員)のみなさまと、共同開催致しました。



■9月10日／地域振興例会

地域活性化を例会の根幹とし、今年度も前年度同様に市教育委員会と共催となる『第2回まえばしゲンキッズ大集合!』を企画運営しました。澄みわたる秋空の中、前橋児童文化センターで230名を超える多くの子どもたちが参加し、元気に創意工夫を凝らす体験型の地域活性イベントを開催出来ました。



■10月7日～8日／前橋まつり



■12月4日／合同忘年会

前橋商工会議所青年部全会員で行い、委員会の枠を超えてメンバー相互のさらなる交流または親睦を深める場として企画運営しました。また、次年度執行部体制の発表を行い会員への周知の場となりました。

■2月16日～17日／全国大会

2月15日～17日に全国大会かかみがはら大会が岐阜県商工会議所青年部連合会の主管として開催されました。



事業

活動報告

代々受け継がれた「観光特使ローズ・クイーン」「上州空つ風風揚げ大会」を前橋市や観光コンベンション協会と連携し、前橋の活性化、次世代を担う子どもたちの為に伝統を継承することを目的とする大きな2つの事業。
また、企業と地域社会の相互発展、次世代をリードする青年経済人の交流と連携をより一層深める場である関東ブロック大会、前橋まつりでは鼓笛吹奏楽パレード部会を担当致しました。



■4月23日／第25回ローズクイーンコンテスト

25回を迎えるコンテスト。初の試みで歴代ローズ・クイーンが司会を担当。あかぎ団参加で盛大に開催致しました。



■10月28日／関東ブロック大会ぐんま沼田大会

今年と同県連内での開催。県内並びに関東圏内の単会との連携を深めるため、記念式典及び大懇親会に参加致しました。



■10月7日～8日／前橋まつり

市内の小学生を中心に市街地を演奏しながら行進を行う鼓笛吹奏楽パレード。今年も沢山の方に参加頂き、みなさん一所懸命で感動しました。



■2月4日／第26回上州空つ風風揚げ大会

周年記念の年を迎え、連風を作製、赤城おろしの風にのせて、25・5畳の大風と空高く風を揚げて盛大に開催予定でした。今後母親の絆やふれあいを育む場、伝統を次代に繋ぐ架け橋となることを願う大会です。





9月例会地域振興例会



40周年記念大会



ローズクイーンコンテスト最終審査

9

8

7

6

5

4

緑水会の主な行事

- 26日 新入会員研修会
- 21日 海外視察事業(1~24日)
- 10日 地域振興例会
- 29日 行政との懇談例会
- 12日 前橋花火鑑賞会
- 23日 ファミリー親睦例会
ボウリング大会
- 23日 第81回定時総会
- 3日 前橋商工会議所青年部創立四十周年記念大会
- 27日 緑詩会との懇談例会
- 23日 第25回ローズクイーンコンテスト最終審査
- 8日 第25回ローズクイーンコンテスト1次審査
- 4日 観桜例会第



年表：29年度活動

HISTORY 2017 - 2018

前橋市の主な行事

- 第7回まえばし赤城山ヒルクライム大会
- 赤城山夏まつり
- 第61回前橋花火大会
- 月田近戸神社秋季祭
- 第67回前橋七夕まつり
- 大胡祇園まつり
- 春のぼら園まつり
- 敷島浄水場ツジ特別開放
- 第4回 前橋澁川シテイマラソン

T O P I C S

- 8月・世界バドミントン、奥原希望が日本勢で女子シングルス初の優勝。
・北朝鮮が弾道ミサイル発射、日本上空を通過。
・サッカー日本代表が2018年W杯ロシア大会へ6大会連続での出場決定。
- 9月・秋篠宮眞子さま、大学時代の同級生小室圭さんとの婚約内定。
・陸上100メートルで桐生祥秀(東洋大)が日本人初の9秒台の新記録を樹立。
・前橋市内の惣菜店、0-157で3歳女児死亡。
- 10月・衆院選で自民圧勝。民進党分裂、立憲民主党が野党第1党に。
・上野三碑がユネスコ「世界の記憶」に登録。
・SUBARU群馬工場が無資格検査が判明。
- 11月・トランプ米大統領が初来日。
・横綱日馬富士が暴行問題の責任を取って引退。
- 12月・羽生善治棋聖が史上初の「永世七冠」を達成。
・東京五輪・パラリンピックのマスコット候補3作品公表、11日から小学生による投票開始。
・恒例の「今年の漢字」は「北」に決定。
- 2018年1月・日本相撲協会の臨時評議員会で貴乃花親方の理事解任を決議。
・草津白根山が噴火、1人死亡、11人負傷。噴火警戒レベルを3に引き上げ。
・国内約3年ぶりの皆既月食が「スーパーブルーブラッドムーン」となる。
- 2月・中学生棋士の藤井聡太が中学生初の五段に昇段。
・佐賀県神埼市で、陸上自衛隊所属のヘリコプターが住宅に墜落。
・平昌冬季オリンピック開幕。
・羽生善治、井山裕太への国民栄誉賞授与。
- 3月・女宮崎・鹿児島県境の新燃岳が爆発的噴火
・子レスリング伊調馨を被害者とするパワハラ問題



第82回定時総会



新春例会



第69回前橋まつり

3

2

1

12

11

10

23日 第82回定時総会

25日 凧揚げ

23日 第37回全国大会岐阜卓卓かかみがはら大会(16日~17日)

4日 第26回上州空つ風凧揚げ大会 in 前橋

26日 卒業生送別記念事業(26~28日)

7日 新春例会

16日 クリスマス例会

4日 会員合同親睦会

21日 講師例会

28日 第37回関東ブロック大会ぐんま沼田大会(28日)

7日 第69回前橋まつり(7日~8日)



太陽の鐘完成記念式典オープニングイベント

赤城山雪まつり

消防隊出初式

前橋初市まつり

第62回ユーイヤー駅伝

まえはし学校フェスタ2017

大酉祭(お酉さま)

秋のはらフェスタ

第69回前橋まつり

- TV…おんな城主 直虎、緊急 SOS! 池の水ぜんぶ抜く大作戦
陸海空 こんな時間に地球征服するなんて
- 書籍…<芥川賞> 石井遊佳「百年泥」、若竹千佐子「おらおらでひとりいぐも」
<直木賞> 門井慶喜「銀河鉄道の父」
- 音楽…DAOKO×米津玄師「打上花火」、WANIMA「やってみよう」、櫻坂 46「不協和音」
乃木坂 46「インフルエンサー」
- 時事、流行、流行語…インスタ映え、村度、〇〇ファースト、ちーがーうだろー
- 2017年今年の漢字 「北」
- 日経平均株価…21,469.20円(2018年3月)
- 円相場(ドル)…106.81円(2018年3月)

2017年4月 ・世界フィギュア、羽生結弦がフリー世界最高得点で逆転V。
・ヤマト運輸が宅配便値上げ発表

5月 ・安倍首相が2020年の憲法改正目標表明
・福岡・博多7億金塊盗容疑の男ら逮捕
・ゴルフ・宮里藍が引退表明

6月 ・世界卓球混合ダブルスで、吉村真晴・石川佳純組が日本勢 48年ぶりに優勝。
・天皇退位特例法が成立。平成 31年4月末退位、5月改元へ。
・上野動物園でパンダ誕生。名前は一般公募で「シャンシャン」と決定。
・小池都知事、築地と豊洲、市場「両立」の方針を発表。
・フリーアナウンサー・小林麻央さん 34歳で死去
・14歳棋士、藤井聡太四段が 29連勝、歴代単独トップの新記録

7月 ・州北部で記録的豪雨、37人死亡、行方不明者4人。
・「沖ノ島」世界遺産に登録決定

平成30年度前橋商工会議所青年部組織図

ORGANIZATION DIAGRAM



会員数121名：平成30年4月1日現在

年度別名簿

■S48年度生

五十嵐勝治 亀井 太一
久保 誠 小曾根要人
関 直人 立見 公一
鳥越 淳司 野村 雅弘
福島 信輔 前原 健一
南山 弘 山荷 賢
山田 俊介

■S49年度生

小野里拓也 石川 晃
熊木 宏 中島 康仁
新野 宏之 野村 千里
萩原 勝 羽生田泰文
平出 武史 平形 敦史
渡邊 可織

■S50年度生

池津 崇延 石橋 修一
遠藤 宗司 大崎 友春
大山 憲司 岡田 賢一
樺澤 大輝 島田 彰彦
鈴木 智之 大門 龍一
富澤 雄二 永井 辰弥
中島 伸二 藤咲 英樹
藤森 聡 町田 晶也

■S51年度生

天田 洋平 宇野 友洋
岡村 優也 小暮伸太郎
小林 直行 清水 博志
高橋 功二 都丸 渥司
豊田 浩之 渡邊 辰吾

■S52年度生

阿部慎之介 伊佐 陽介
石田 聡 石原 寛子
大橋 祐介 荻野 純一
小林 祐介 斉藤 美絵
高橋 慎二 田中 加奈
角田 一利 西巻佐和子
韓 真希 福嶋 隆弘
吉澤 研一

■S53年度生

大島 豊人 大橋 真吾
大本 周平 岸 久美子
佐藤 有紀 堀越 正和
三橋由紀裕 綿引真之介

■S54年度生

伊藤 忠 大澤 真人
田子 宏美 奈良 秀人
初谷 桂吾 松田 秀儀
松村 克容 元田 智之

■S55年度生

入澤 克 金井 誠
小林 裕二 小林 良介
崎原永一朗 高橋 信之
樋口 拓人 藤生 武久

■S56年度生

高橋 善哉 東海林 拓
長島 毅 若井 良昭

■S57年度生

狩野 広志 西川 賢太
山下 真一

■S58年度生

五日市一訓 今井 達也
門倉 稔 関上 舞衣
堤 波志芽 森田 明
福島 享

■S59年度生

都丸 幸彦 藤田 順也

■S60年度生

高橋 佑輔 東城 礼奈
山田 佳介

■S61年度生

大関 光嗣 加藤みなみ
河島 優樹 福井 優一
本間 成一

■S62年度生

木暮 勇太 佐々木雄也

■S63年度生

狩野 竜一 中島絢詩朗

■H元年度生

八木原俊道

平成30年度前橋商工会議所青年部 緑水会

NEW MAEBASHI YOUNG ENTREPRENEURS GROUP STRUCTURE

総務委員会 委員長 羽生田泰文

緑水会全体の調整役と・代表幹事の女房役 この2つを意識し、1年間一生懸命やる事が『楽しい』に繋がる事と信じて頑張ります!!

広報委員会 委員長 小林 良介

委員長の大役を仰せつかり、身の引き締まる思いです。委員会メンバーまた「観光特使ローズクィーン」のご協力のもと皆で楽しく、緑水会の魅力や活動を発信して参ります。

会員委員会 委員長 岡田 賢一

会員間・会員家族間の交流を通じ、人間力の向上を目指すと共にメンバー全員が緑水会活動を楽しめるように運営していきたいと思ひます。

経営委員会 委員長 萩原 勝

青年経済人として更なる発展を目的とした企画を考えそして学び、委員会メンバーが一丸となり様々な事業を協力し合いながら活動しスキルアップに繋げると共に、とにかく楽しく!をモットーに1年間全力で運営していきたいと思ひます。

地域委員会 委員長 門倉 稔

参加されるメンバーにとって有意義な委員会となるよう努力してまいります。1年間宜しくお願いいたします。

事業委員会 委員長 荻野 純一

伝統ある緑水事業の発展を目指し、前橋市や観光コンベンション協会と連携しながら地域の活性化に関する事業を委員会メンバーと共に行って参ります。

副代表幹事 遠藤 宗司

副代表として4年目を迎えました。今まで得た経験や卒業された諸先輩方から教えて頂いた知識を活かす事で平形代表をしっかりと支え、緑水会の更なる発展に貢献してまいります。

副代表幹事 小林 祐介

2年目の副代表幹事として、昨年度至らなかった部分を改善し、緑水会としての活動が円滑に進むよう努力してまいります。

副代表幹事 高橋功二

微力ながら平形代表を支え、まずは副代表一年目として担当委員会をしっかりとサポートしていきたいと思ひます。

監事 久保 誠

卒業年度に幹事という大役を仰せつかり、大変緊張しております。長年お世話になった緑水会に恩返しのため、一年間監事の役職を全うしたいと思ひます。

監事 立見 公一

監事という大役を仰せつかり、身の引き締まる思いです。平形代表をサポートし、会員の皆様が参加しやすい雰囲気づくりを目指して一年頑張ります。

相談役 野村 雅弘

前橋YEG相談役として、日本YEG総務広報委員長として、日本と群馬県連の橋渡し役に尽力致す所存です。よろしくお願い申し上げます。



前列左から：立見公一、小林佑介、関直人、平形敦史、遠藤宗司、高橋功二、久保誠
後列左から：野村雅弘、羽生田泰文、小林良介、岡田賢一、門倉稔、萩原勝、荻野純一

長い間お疲れさま from graduates



神澤 敏夫
(株)ソニー生命保険
平成19年4月1日入会

緑水会に入会してあっという間の11年が過ぎました。数々の思い出が脳裏に浮かびますが、その中でも平成26年度に会員委員会の委員長をさせて頂いた1年が最も思い出深いです。毎月個性豊かな仲間と出会い笑いの絶えない感動と涙？の1年間でした。今後も素晴らしい仲間と死ぬまでお付き合いして行けたら嬉しいです。先輩・仲間・後輩・会議所の皆様、携わっていただいた全ての方々に心から感謝申し上げます。今後も緑水会で経験してきたことを仕事やプライベートで生かして日々精進して行こうと思います。11年間本当にお世話になりました。ありがとうございました。」



有馬 保
(株)有馬延縁
平成26年10月2日入会

「卒業まで残り少ないが入会しないか」と先輩からお誘いを頂いてから3年という短い間でしたが会の活動を通じ、先輩方をはじめ、会員の皆様、事務局の皆様には大変お世話になり貴重な緑水生活を送ることができたこと、深く感謝申し上げます。卒業を迎えるにあたり、私の中では「もう卒業…」 「もっと早く入会すればよかった…」という思いでいっぱいでした。緑水会の会員となり様々な業種の方と交流をふかめ、多くの仲間できたことはこれからの人生において大きな財産となりました。今後もこのご縁に感謝し、大切にしていきたいと思えます。最後に、更なる緑水会の発展と皆さまのますますのご活躍をご祈念申し上げます。大変お世話になりました。



倉林 健
(南おおとね花ショップ)
平成15年5月6日入会

入会して15年間、皆様には大変お世話になりました。また、役員、委員長、代表幹事と本当に貴重な経験をさせて頂き大変感謝申し上げます。緑水会に入って一番良かった事は、会員全員が笑顔でいてくれる事だと思います。嫌な事があっても緑水会に来てみると、皆が笑顔で迎えてくれるし悩みも聞いてくれます。こんな仲間のいる緑水会は今後も引継いで頂きたいと思えます。また経営や日々の生活においての事も勉強させて頂きました。この会で学んだことを今後も活かし頑張っていくと思います。この年代に皆様と活動出来て本当に楽しかったです。15年間ありがとうございました。



久保田保久
(有)久保田製作所
平成27年12月3日入会

緑水会に入会して約二年半、あっという間に卒業となりました。概ね同世代の仲間と親交を深められたことはこれからの人生にとっても大きな財産になります。緑水会に入って一番大きかったことは「公共心」が芽生えたことです。無私の奉仕活動はきっかけがないとなかなか経験できません。入会前は「他の誰かがやってくれること」でしたが、今は「可能な限り参加すべきこと」へと変わってゆきました。自社でまずできることをと考へ、昨年からは支援学校への授業教材の提供という形で支援を始めました。ライフワークとして会社の続く限り継続していきたいと考えています。



高野 和之
(株)高野商店
平成15年3月4日入会

本当に充実した楽しい緑水会活動を送らせていただきました。入会してから15年間素晴らしい仲間と出会い、一緒に活動する中でたくさんの学びや気付きを戴いたことは私の一生の宝物です。また自分の住んでいる街前橋市について考える機会をいただいたことも大切な財産になりました。緑水会活動の魅力は自分で時間を作り、まずは参加し、多くのメンバーと色々な話をして時間を共有することでみえてくると思います。会員の皆様にはこの緑水会という場所を自由に我儘にそして大切に利用して頂きたいと思えます。これからも歴史を連綿と紡いでいる緑水会の発展と、会員の皆様の更なるご活躍をお祈りいたします。お世話になりました。感謝。



坂本 桂一
朝日印刷工業(株)
平成27年8月4日入会

平成27年8月に入会させて頂き、短い間でしたが楽しい時間をみなさんと過ごさせて頂きました。いろいろな話しをする中で、何よりも私の知らない事、私にはない考え方、これらを聞いたり学んだりすることがとても刺激になりました。経営者さんが多い中、経営者ではない私がこのような会に参加してもいいのかと、少し場違いなのでは？と迷う時もありました。それでも緑水会のみなさん、OB、OG、商工会議所の関係者のみなさんには本当に温かく、親切に接していただき感謝の言葉しかありません。ありがとうございました。これからも、いろいろな場面でお会いしたりお世話になったりすると思えますがよろしくお願いたします。



寺沢 勇
(株)テラサワ
平成20年6月4日入会



塩原 健
(有)積成工業
平成16年4月7日入会



岡村 好樹
(有)岡村機工
平成18年4月4日入会



宇田川利明
(株)ろけっと開発
平成25年4月1日入会



市川 慎二
(有)ヤマイチ技建
平成24年7月4日入会

VOICES



中嶋 薫
中嶋塗装工事(株)
平成20年4月4日入会

卒業年度を迎え、入会当初の事を思い出しました。当時は、素晴らしい先輩方を目の前に緊張し、緑水活動を自分は続けていけるのだろうか、不安で逃げだしたい。という気持ちになったことを今でも鮮明に思い出します。そのような気持ちで始まりを迎えた緑水活動でしたが、気付けば諸先輩方をはじめ会員の皆様方に支えられながら、多くの出会いと多くの学びに成長させて頂いた10年間であります。ここまで来られたのも全ての関係者の皆様方のおかげであります。緑水会に心から感謝いたします。最後に緑水会の伝承×行動×邁進を心から願い卒業の挨拶とさせていただきます。長い間大変お世話になりました。ありがとうございました。



土橋 浩二
グンアス(株)
平成26年9月4日入会

事務局の方から誘われてから入会してから早3年半、ただただ楽しかった時間が終わろうとしております。前橋JC出身という変なプレッシャーを背負って入会させて頂きましたが、そんなことは全く関係ないと言ってくれるメンバーの輪に入れて頂くのに時間は掛かりませんでした。短い期間で何とか会のお役に立ちたいと思い、相模原市や人吉市での会長研修会PRへの参加や、群馬県連への出向などをさせて頂きましたが、そのひとつひとつの経験が結果自分の貴重な財産となりました。改めて緑水会には感謝に気持ちでいっぱいです。この経験という「宝物」を自分だけのものとせず、地域の為に役立てていける様、これから邁進してまいります。本当にお世話になりました。



丸山 秀行
㈱リードプランニング
平成28年4月1日入会

緑水会に入会させていただいてから2年間という短い期間でしたが、充実した2年間を過ごさせて頂きました。入会当初は不安でいっぱいでしたが、本当に楽しく、今ではもっと早く入会したかったと言う思いでいっぱいです。多くの仲間と知合い・色々な話し合いの中で、自分とは違う考えや意見など、たいへん勉強になりました。私は緑水会で人生が変わりました！短い期間でしたが、改めて皆様に出会えたことに感謝しています。これからの更なる緑水会の発展を祈念しております。皆様大変お世話になりました。ありがとうございました。



二村 哲哉
㈱ステッチ
平成27年6月2日入会

緑水会へ入会させていただき、2年8カ月という短い期間ではございましたが、会を通じてたくさんのお出会いがあり、大変充実した貴重な経験を得ることができましたこと、心から感謝申し上げます。この出会いと経験は、私の大切な財産となり、これからの活力になっていくことと思います。卒業により、このような機会がなくなることはとても残念ですが、これからもこのご縁を大切させて頂きたく思います。今後、緑水会皆様方の更なるご活躍を祈念しております。大変お世話になりました。ありがとうございました。



宮崎 雄一
PIZZERIA PESCA!
平成27年3月2日入会

あっという間の3年間、短い期間ですがとても充実し、御縁の広がる緑水生活でした。わたしは他県出身、しかも起業して間もない時と言う時に新入会員として入会しましたが皆様方に優しく受け入れて頂きました。故郷、熊本の震災のときには、卒業されている先輩方を始め多くの緑水会員の皆様に多大なる御支援を頂きました。なんと！1日の間に！トラックの手配、トラック一杯の支援物資、義援金、などを皆様のお力添えのお陰様で熊本まで届けることが出来ました。緑水会の(チーム力、パワー、優しさ、)を感じたことを鮮明に覚えております。この場を借りて心より感謝申し上げます。有難うございました。今後も末長く宜しくお願い申し上げます。



三俣 和哉
NPO法人 三和会
平成26年2月4日入会

入会から4年2ヶ月、同世代をはじめ異業種の先輩や後輩と知り合い、色々なお話をさせて頂きたく中々自分にとってとても勉強になり、貴重な時間を共に過ごさせて頂いたと感じております。また、色々な事を相談させて頂き御願いをすることも沢山ありました。本当に皆様には感謝しております。緑水会は地域の活動を通して前橋の発展のために大きな役割を果たしていることを実感し、微力ながらも精一杯活動させて頂きました。この経験と絆をこれからの人生に活かして頑張っていきたいと思っております。短い期間でしたが本当に素晴らしいメンバーと出会えたことに感謝いたします。有難うございました。





平成29年度事業委員長 齊藤 美絵

最初の担当事業「ローズ・クイーンコンテスト」メンバーは、私の我が儘な意向を汲み取ってくれ、準備は大変でしたが、甲斐あって素敵なローズ2人とも出会うことができ、1年がスタート！
お祭りのパレードでは、雨模様の天気が見方！ですが、大トリを飾る風揚げ大会は、降雪のため開催を断念。来場者の声を聞き、継続すべき事業だと、強く感じました。
コンテストで始まり、風揚げまでのプロセスは良い経験となり委員会の団結力も増し、貴重な経験と私自身も育てて頂きました。皆で作りに上げてきた事を今後に繋げられたらと思います。
1年前、大きな2つの事業を任せて頂き、緊張と楽しさ、身が締まる思いだった事を思い出します。メンバーとローズ、一緒に活動してきたことも、今までご協力頂いた本部役員、各委員長と委員会、事務局、関係各位、何より委員会メンバーには本当に感謝をしています。
事業メンバーがいてくれたからこそ実現できたこと、頑張れた事が沢山あり、すべて、ひとりでは出来なかった事です。1年3ヶ月10ヵ月、事業メンバーに支えられてここまで来ることができました。みんなに感謝！1年間、ありがとうございました。



平成29年度総務委員長 綿引 真之介

2度目の委員長、そして2年連続の総務委員長を仰せつかりプレッシャーの中スタートした事を覚えています。本年は創立40周年という事で、40周年記念式典の開催や例年と違った事業等もあり、予算も含め難しい年でした。しかしとても頼もしい総務委員会のメンバーの協力により無事1年間を終えることが出来ました。委員長任期終盤に私の気が抜けてきてるのがバテてしまいましたが、1年間楽しく総務委員会が出来た事に感謝致します。本当にありがとうございました。



平成29年度会員委員長 小野里 拓也

会員委員長という重責を仰せつかり、貴重で楽しい経験をさせていただきました。そしてなにより、新入会員も含め、委員会メンバー全員に恵まれました。ファミリー親睦例会、クリスマス例会や前橋まつり等、盛り沢山のイベントの中、入会して間もないメンバーも意見を出し、指示された事だけではなく自ら考え行動する姿に、想像以上に驚き、そして助けられ自分にとって気付かされる事の多い一年となりました。
今年度、素晴らしい機会を与えて頂いた関代表幹事には、信頼して自由に会員委員会の活動を任せて頂きました事に感謝致します。なにより、1年間支えてメンバー全員に感謝申し上げます。ありがとうございました。

29年度委員長「1年を振り返って」



平成29年度地域委員長 福島 信輔

地域委員長という大役を任命された時は、自分にこの重責が務まるかどうか不安かありませんでした。しかし折角いただいた機会でもあり、微力ながらもこの会に貢献出来ることあれば、私自身入会した意味や意義も見いだせると思い引き受けました。
振り返ってみれば年度最初の4月から親睦例会の担当でバタバタと委員長活動がスタートしましたが、終わってみればあっという間の一年間でした。
個性豊かな委員会メンバーが多く、委員長としては右往左往しながらアワアワとした委員長だったと思います。
しかし無事に一年間、委員長として活動が出来たのはやはり委員会メンバーが委員会活動に積極的に参加し、多くの協力や建設的な意見をもらいながら、時には(一年中?)タメ出しも含めて、全てが私のパワーとなり一年間モチベーションを保てた最大の要因です。個性豊かだからこそ、なるべく一人一人の個性を尊重し、委員長活動を遂行できたことは、現場力を高める一つの要素であることに気づきました。委員長を務めることといういろいろな気づきに出会うことが出来、そしてなにより楽しく委員長活動が出来ました。
この機会を与えてくれた関代表幹事に大変感謝しております。一年間ありがとうございました。



平成29年度広報委員長 荻野 純一

広報委員長を拝任してからの一年間は、初委員長ということもあり、常に手探りで務めさせて頂いた一年間だったように感じております。
頭で考えたことを実際の行動に起こすことが、いかに大変でギャップのあるものだという事を痛感させられたことも良い経験となりました。
思い返せば反省だらけの一年間でしたが、ここまで無事に任期を全うできたのは全て広報委員会のメンバーの支えがあったおかげだと今実感しております。
最後になりますが細部にまでお気遣い頂きご指導頂いた小林副代表幹事、そして何よりも広報委員長として私を任命して頂いた関代表幹事、最後までご心配をお掛けしましたことが本当に貴重な経験をさせて頂きありがとうございました。



平成29年度経営委員長 藤咲 英樹

関 直人代表幹事の下、経営委員長という素晴らしい体験をさせて頂き大変感謝しております。
8月の行政との懇談例会では市長をはじめ市役所から多数のご参加を頂きまして大変有意義な勉強会となりました。また9月の海外視察研修では数年ぶりの実施ということで様々な苦労もありましたが、普段では中々行けない海外企業の視察等、仲間との貴重な交流や体験ができました。11月の講師例会では県青連との合同事業として委員のみんなの協力の下、素晴らしい講師をお招きすることが出来、大変心に残る例会となりました。立て続けに事業があり、忙しいながらも様々な体験をさせて頂きました。皆さま一年間有難うございました。



ROSEQUEEN 「1年を振り返って」

第25代ローズ・クイーン 鈴木 千賀子

この1年間は私にとってかけがえのない時間になりました。「第25代ローズ・クイーン」の名をいただき、とても光栄で純粋に嬉しく思います。最初は右も左も分からず、前橋市の観光特使という責任感から不安になることもありましたが、緑水会・前橋商工会議所の皆様をはじめ関係団体の方々にとっても温かく支えていただき、ここまで活動ができました。心から感謝致します。

残念なことにはローズ・クイーンの任期は1年間という長いようで短い期間です。二度とない一つ一つの活動を田代さんと共に大切に取り組みました。また、活動を通じて観光特使としての立ち振る舞いはもちろん、人としても成長することができたのではないかと思います。

地元を愛する気持ちを忘れずに、これからはローズ・クイーンとしての経験を活かし、前橋市のさらなる発展と活性化のために少しでもお手伝いできたらと思っています。ひとりの市民として地元の魅力を発信していきたいと考えております。

最後に、生まれ育った前橋市の観光特使を務めることができ、素晴らしい経験をさせていただきました。本当にありがとうございました。この経験と出会いは私の「宝物」です。

第25代ローズ・クイーン 田代 真理

私は前橋の特産品や施設、イベントなどを多くの人を知ってもらおうという目標をもってこれまで活動してきました。特に、私が意識したことは相手の立場に応じてわかりやすく情報を伝えることです。例えば、恵比寿で開催されたきたかんマルシェでは、幅広い年齢のお客様が来場してくださいました。皆さんと交流してみると前橋の存在を知っていても、前橋の物産品についてはよくわからないという方が多くいました。そこで、私は特産品について全ての人に同じ説明をするのではなく、お客様の年齢を考慮して商品を見ただけではわからないこだわりを紹介しました。具体的には、洋菓子に健康食材が含まれていることや野菜・果物に化学肥料が使用されていないことなどを説明しました。他にも、私はラジオ出演でイベントの予告をする際に普段の喋り方よりも感情を込めて声に緩急をつけるなど気をつけました。このように予告して、聴き手の方にイベントに参加してみたいなと思ってもらうように心がけました。これからも、前橋のことをより多くの方々に知ってもらいたいです。最後に、ここまで活動できたのは鈴木さんや緑水会を始め、関係者の方々のおかげです。ありがとうございました。

Welcome New Members!



崎原 永一郎
株式会社ランズワン
飲食業
入会：平成29年4月1日



鈴木 智之
鈴木智之法律事務所
弁護士
入会：平成29年4月1日



中島 康仁
株式会社ナカジマ
自転車修理販売
入会：平成29年4月1日



小暮 伸太郎
株式会社Miyama
紳士服販売業
入会：平成29年4月1日



松村 克容
株式会社松村興業
建設業
入会：平成29年4月1日



大本 周平
株式会社セントラルサービス
人材派遣業
入会：平成29年4月4日



新野 宏之
株式会社炭炭
飲食業
入会：平成29年5月8日



石原 寛子
東京海上日動火災保険株式会社
損害保険
入会：平成29年6月5日



三橋 由紀裕
株式会社三橋塗装店
塗装業
入会：平成29年6月5日



都丸 幸彦
株式会社オオタヤ
小売業
入会：平成29年9月4日



狩野 広志
株式会社NBK
建築板金業
入会：平成29年12月4日



山下 真一
山真株式会社
建設業
入会：平成29年12月4日



永井 辰弥
株式会社赤城商会
コンクリート製品製造
入会：平成30年1月7日



山田 俊介
行政書士ふくろう事務所
行政書士事務所
入会：平成30年1月7日



藤田 順也
株式会社藤田
文具・事務用品卸
入会：平成30年1月7日



大島 豊人
南町田石油店
石油製品販売業
入会：平成30年2月5日



狩野 竜一
株式会社東和銀行本店営業部
金融業
入会：平成30年2月5日

平成29年度新入会数

17名



集え青年経済人!!

緑水会の会員数は約120名、さらにOBは250名を超え、地元の商工業のあらゆる分野にネットワークが広がっています。



平成30年度
会員委員長 岡田 賢一

message

会員委員会は新たな会員の方が所属する委員会です。主に会員同士の親睦交流に関する行事を受け持ち、同時に緑水会の基礎を学んでいただきます。入会される方にとっても、我々にとっても、人脈を広げるということは、ビジネスや自身の成長に繋がる出会いがきっとあるはず。多くの仲間と出会い、語り、経験し、自己研鑽をすることが企業や地域の発展につながると緑水会一同考えております。一緒に活動していただける方のご入会をお待ちしております。

緑水会では前橋の青年経済人を対象に広くメンバーを募集しています!

..... <会員条件> お問合せは緑水会事務局
*前橋市在住もしくは事業を営んでいる経営者、または管理者に準ずる方。 TEL.027-234-5111
*満20歳以上45歳未満の方。

- Q1. 緑水会って何をしているの?
A. 地元の青年経済人が資質を研鑽する会です。会員相互の交流を通じて、企業の発展と豊かな郷土づくりに貢献しています。
- Q2. 集まりは必ず出ないといけないの?
A. 基本的には毎月2回程度、仕事優先で出欠は自由ですが、多くのメンバーが自分の時間を自己管理して積極的に参加しています。
- Q3. 40歳過ぎてからの入会は大丈夫ですか?
A. OKです。45歳で卒業ですが、その後も「緑詩会」というOB会で交流しています。
- Q4. 入会方法は?
A. 下記のウェブへアクセスもしくは事務局へお電話を。お気軽に何でもお尋ねください!

緑水ウェブ <http://www.maebashi-yeg.com>